

## 市民が盛り上げた

# 花火大会

好天に恵まれた十月

五日、十周年記念やいた花火大会が開催されました。主催者によると、

(市外からの人を含めて)約五万人の方がこの花火を見に来たとのことです。

さらには自宅からも打ち上げ花火を見て楽しんだ方も多くおられました。

大勢の方が楽しんだ花火大会のその成功の裏には、多くの矢板市民の支援と協力がありました。

### ☆花火大会実行委員会

二十三の事業所、団体の方が参画し、警署、消防署等の指導の下、会場周辺の交通規制、警備の計画、さらに運営資金の調達も担当しました。協賛金は個人、団体、事業所から、約九百



件の協賛をいただくことができました。

### ☆ファミリータイム

イベント会場では、矢板高校の生徒が進行を担当し、矢板中学校、矢板東高校、矢板中央高校の吹奏楽演奏や、すみれ幼稚園、かしわ幼稚園のよさこいソーラン、女性グループのダンス等が披露されました。(このイベントの進行役は市内の中学校と高校の生徒が毎年順番で担当しています。)

### ☆当日の警備整備

矢板市職員が、駐車場の整理を、会場周辺の警備は、警備会社の係員が担当、会場内の整備などは、消防団や市内のボランティア各団体が行いました。

### ☆やいたdeハロウィン

市内の三つの青年団体が連携し、若い世代が地域を元気にしてゆくんだという意欲を持って、今回初めて企画・運営を行いました。三十四組九十七人が参加しました。それぞれ衣装で、観衆を楽しませてください。遠くは東京、ほか他県から六組の方がインターネットでこの催しを知り、参加してくれました。



### ☆会場周辺の美化活動

翌日には、矢板中学校から五十人、矢板中央高校サッカー部員百三十人、その他企業団体から総勢二百五十人が参加し、前日の観衆の残したゴミや花火の燃えカス等を回収し、美化活動を行いました。



### ☆首野実行委員長の結び

十周年記念花火大会も皆様方のご協力で無事開催することができました。感謝申し上げます。これからも一層盛り上げてゆきたいと考えていますので、さらなるご協力をお願いいたします。

(T・M)

## ふれあいコンサート 十二月四日(日)

午後一時半から開催

矢板で生の演奏を聴いて音楽を楽しんでいただきたいの思いで、実行委員会を立ち上げ、今回で五回目のコンサートとなります。

ヴァイオリニスト、ピアニスト、そして、ソプラノ歌手による三重奏や独奏を聴き、そして、みんなで歌おうのコーナーでは、全員でクリスマス・ソングを一緒に歌う等、ひと時を楽しんで過ごせるよう企画しました。

今回は、第五回を記念して入場は無料としました。また、多くの方に楽しんでもらえるよう会場も文化会館大ホールで行いますので、お知り合いの方をお誘いあわせの上、ご来場ください。

